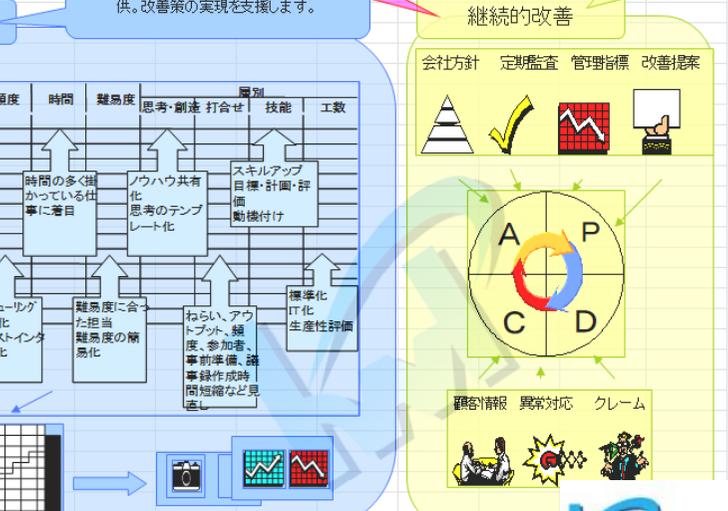
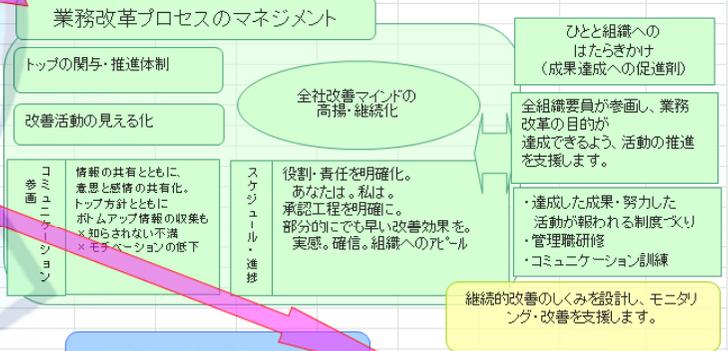
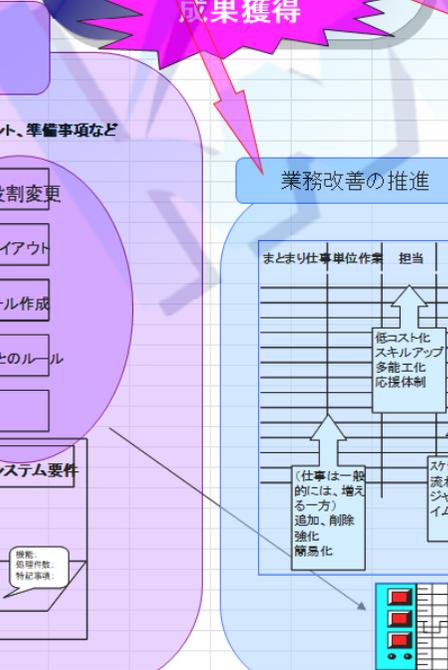
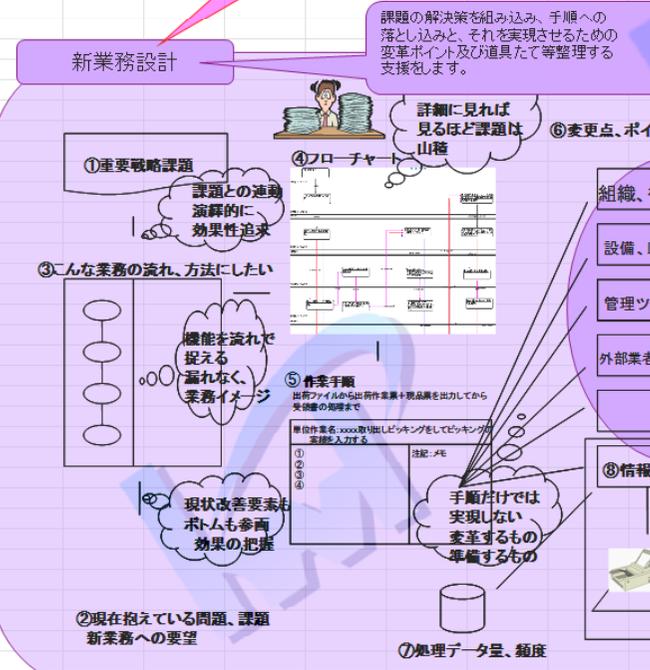
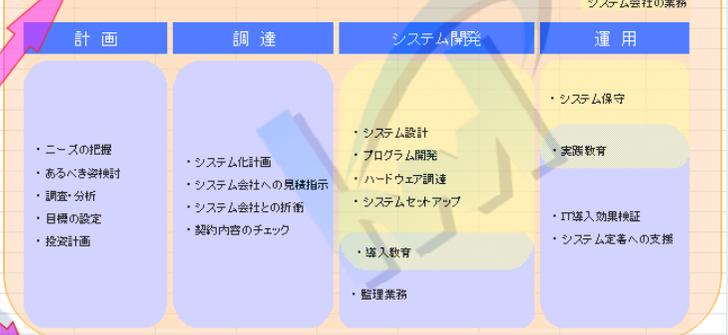
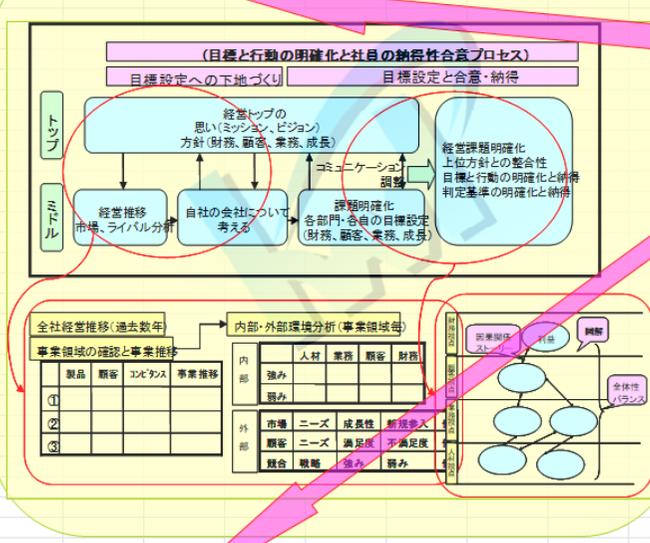


課題明確化・目標設定  
課題及び目標が、組織内で共有化・合意されるための支援をします。

# 業務改革プロセス

ITシステム化  
目的と組織の背丈に合ったシステム構築・運用を支援します。

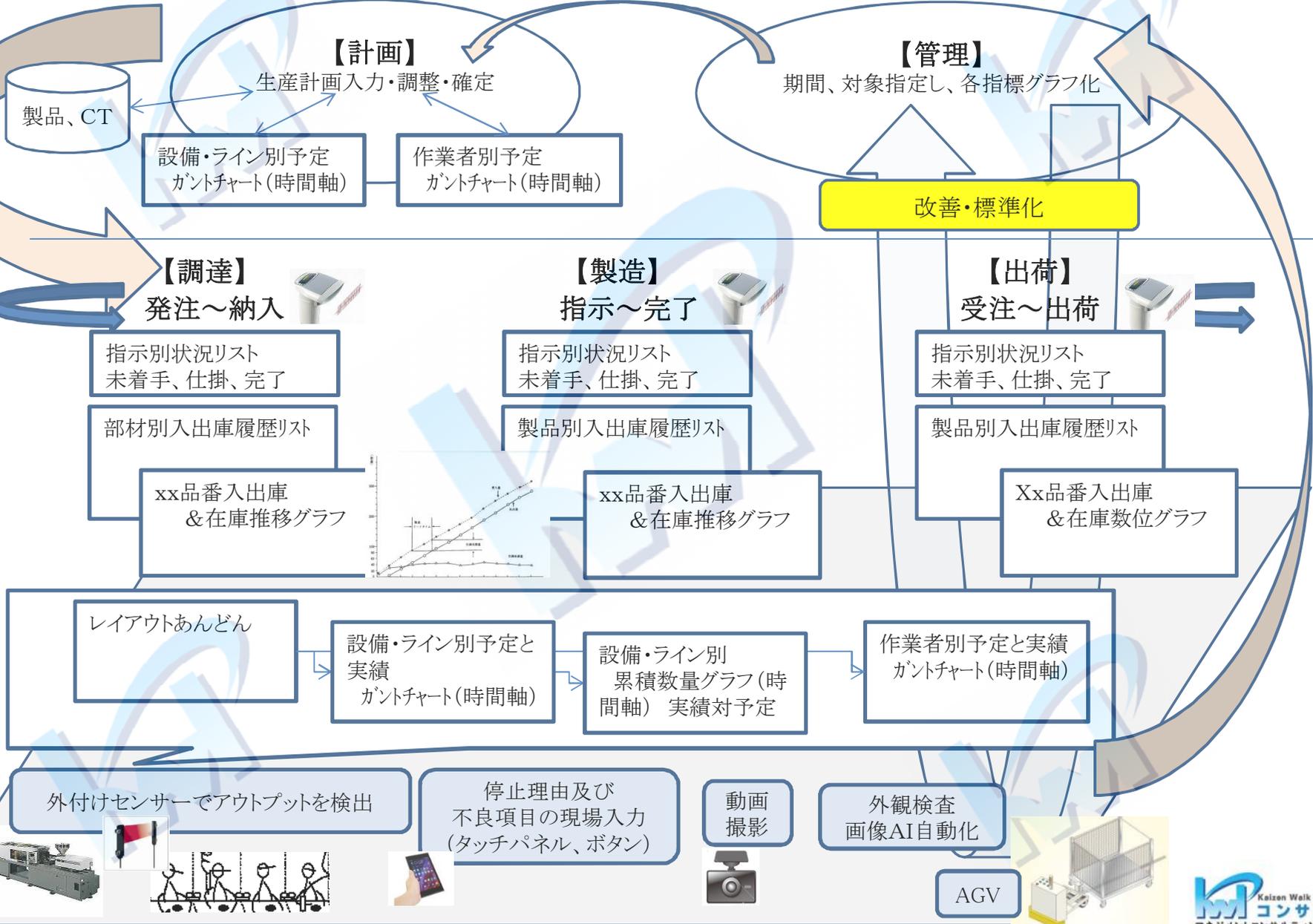


成果獲得

# 現場改善を加速させるIT化 構想

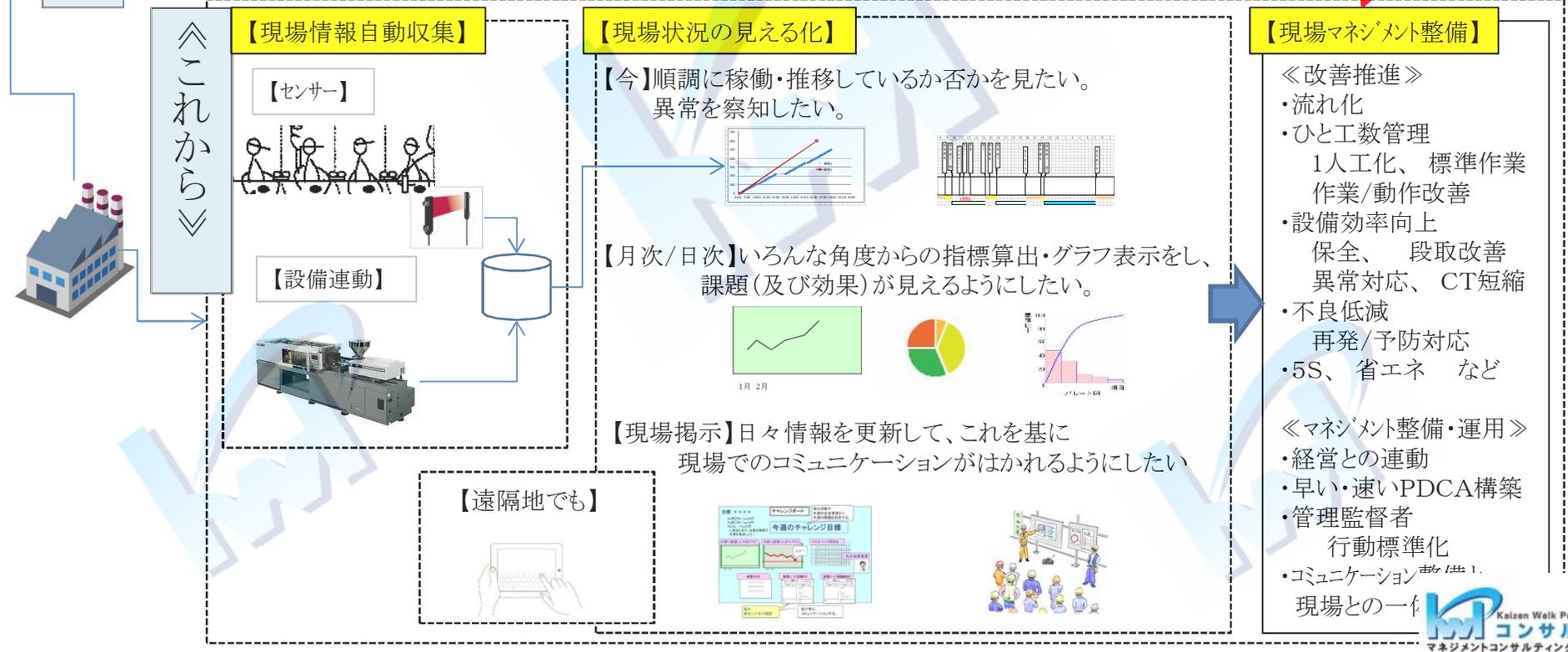
計画・管理系

実行制御系



# 現場情報自動収集しくみ構築から 現場マネジメント体制整備/改善

【実現したいこと】☆現場マネジメントの基礎となる状況把握を(容易に)掌握したい。  
⇒☆現場マネジメント体制を整備したい。活性化された現場・利益体質強化へ！



# 《支援内容》

①→②→③→④

①→③→④

①→④→③

①→②→③

①→③

①→④

## 【①現場マネジメント現状把握と今後の在り方 検討・決定】

だれが、いつ何を監視しているか？ どうコミュニケーションをとっているか？  
流れは？ 製品のアウトプットは？ ひとの工数管理は？ 設備の稼働は？  
ムダの所在と大きさは如何ほどか？



何をなすべきか？ 管理の道具立ては？ データ収集・表示・分析にICTの活用は？

## 【②ICTハード・ソフト仕様 検討・決定】

上記検討内容のICT活用について(製品のアウトプット/設備稼働情報等)  
現場マネジメント体制ICT要件定義  
仕様と費用見積もり検討  
運用手順整理と効果性の確認

## 【③現場マネジメント運用・定着】

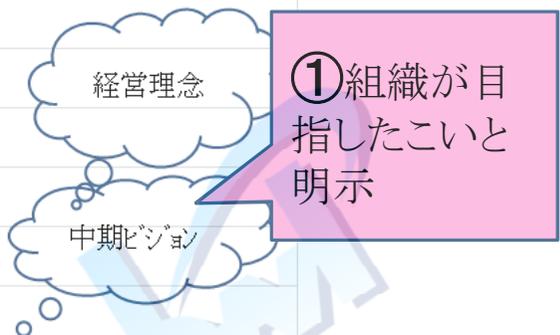
管理道具の試作・運用・改善・定着  
マネジメント体制に基づく運用・改善・定着  
(モニタリング/コミュニケーション計画)

《道具例》 ・利益把握 ・工程進捗  
・仕掛数量基準 ・ペース管理 ・工数過不足把握  
・標準作業 ・作業スキルアップ ・変化点管理  
・設備停止(事前/事後)察知 ・保全計画  
・各種指標算出/グラフ化/掲示/対応 等

## 【④改善活動推進】

・利益目標と連動した目標設定と改善計画/推進/管理  
・流れ化《縦持ち/流す単位/レイアウト/ネック工程解消/応援体制等》  
・ひとの効率アップ《1人工化、作業/動作改善、技能向上、標準化、からくり改善 等》  
・設備効率アップ《保全/停止(事前・事後)対応/段取り改善/サイクルアップ 等》  
・不良削減《再発防止、予防処置対応、ポカヨケ注意喚起 等》  
・省エネ ・5S ・気づき情報収集/チョット改善推進 ICT/自動化推進 等

# IT活用により 現場マネジメントの向上を！



結果を求めるために 今(&予知含め)を 見える化する情報	情報を“いつ”、“どのように”活かし、 アクションにつなげ、結果に導くか？			現場が注視する 求めたい姿現 &指標《結果指標》 【例】
	過去	今	予定	
	異常察知時	毎日	一定頻度	

③今と過去、更には予知の見える化対象明確化。

どのように収集し、表現するか？設計。

☆極力、センサーを活用し、現場情報を自動収集。



④情報を活かし、結果に結びつけるためのアクションの設計

☆人間らしい仕事に集中！  
☆これぞ、働き方改革！！

②現場が着目すべき、経営上目標とする結果指標(財務、顧客満足、業務、学習成長の視点)明確化。

どのように収集し、表現するか？設計。

☆期間、対象を選択し、自動集計、グラフ表示

